

府養研ニュース

平成19年5月28日発行
大阪府養護教育研究会
会長 坂ノ上 泰博
(摂津市立第三中学校)

6月号は
6月18日発
行予定です。

ホームページもご覧ください。<http://fuyouken.visithp.jp/>

文部科学省 特別支援教育の推進について（通知）をご覧になりましたか？

http://www.mext.go.jp/b_menu/hakusho/nc/07050101.htm

- ・ 特別支援教育の理念
- ・ 校長の債務 ・ 特別支援教育を行うための体制の整備及び必要な取り組み
- ・ 特別支援学校における取り組み ・ 教育委員会における支援
- ・ 保護者からの相談への対応や早期からの連携 ・ 教育活動を行う際の留意事項
- ・ 厚生労働省関係機関等との連携 ・ その他 参考情報 などがご覧になれます。

ニュースや本会活動への問い合わせ・ご意見は、Mailにて

件名に「府養研問合せ」など「府養研」を入れてください。**アドレスを変更しました。**

jimukyoku07@fuyouken.visithp.jp

アドレスをテキストで載せるとスパムメールが多数届いてしまうので、画像で張り付けてあります。お手数ですが、手入力をお願いします。

平成19年度 府養研総会終了 平成19年5月10日(木) アウィーナ大阪 生駒の間

多数の参加ありがとうございました。座席が足りず、ご迷惑をおかけしました。 **記事添付**
総会次第終了後、小田浩伸氏(大阪大谷大学准教授)の講演会がありました。

テーマは「特別支援教育の新しい展開と課題 ー支援体制と支援の実際ー」でした。

平成19年度 府養研役員総会 府養研支部役員、本部役員

年間活動等の計画を立てます。支部長様からは毎回支部報告をお願いしております。

第1回平成19年 6月11日(月)午後3時～5時 アウィーナ大阪 信貴の間

第2回平成19年 9月 6日(木)午後3時～5時 アウィーナ大阪 信貴の間

第3回平成20年 1月17日(木)午後3時～5時 アウィーナ大阪 生駒の間

いよいよ平成19年8月7日(火)府養研55周年記念大会です。

大会HPをご覧ください。 <http://fuyouken.visithp.jp/55/> 是非参加下さい。

特に午前講演は通常学級の先生(生徒指導)にもおすすめを。

近日中に、案内が配られます。

自閉症教育プロジェクト講演会 参加費無料 申し込み不用

平成 19 年 6 月 23 日 (土) たかつガーデン 2F コスモス **案内添付**

クラスでのアスペルガー症候群、高機能自閉症への気づきと支援

講師 松本 恵美子氏 (神戸市西区保健福祉部 査察指導員)

(説明) まず担任が気づくことが支援のはじまり。クラスの子どもたちのようすから、どんな点について気をつければ気づきに至るのかなどについて、障害特性の理解も含め、具体的にお話しただけです。

ICT 活用プロジェクト夏期講座の会場と日程が決まりました。

平成 19 年 8 月 16 日 (木)・17 日 (金) 高槻市立芥川小学校

以下は他団体の案内です

第 11 回 大阪ムーブメント教育研究会 ご案内 案内添付

日 程 平成 19 年 6 月 9 日 (土) 13:00~16:00 会 場 大阪教育大学附属特別支援学校

内 容 子どもムーブメント教室 —実践および研究、交流— 参加費 500 円

マジカルトイボックス第 24 回イベント

2007 年 8 月 11 日 (土) 10:00~18:00 国立オリンピック記念青少年総合センター

一般展示・実演、AAC セミナー、パネルディスカッション (製作講座、体験セミナー)

参加費 2000 円 (資料代を含む)

マジカルトイボックス事務局 (event24@magicaltoybox.org)

【詳しくは】<http://www.magicaltoybox.org/mtb2007-8event.html>

今回の聞き所は事務局の小松敬典氏の講演とアドバイザー諸氏のパネルディスカッションです。

第 6 回 全国 LD 親の会公開フォーラム

詳しくは <http://www.normanet.ne.jp/~zenkokld/forum2007.htm>

または **案内添付**

スタートした特別支援教育の現状と課題 ~発達障害のある児童生徒への適切な支援とは~

2007 年 6 月 17 日 (日) 10:20 - 17:00 (開場 9:50)

ドーンセンター (大阪府立女性総合センター) ホール (7 階)

会費: 1,500 円 LD 親の会会員 無料 定員 500 名

広島特別支援教育ネットワーク研究会 第 3 回大会 **詳細は添付の案内を**

平成 19 年 7 月 14 日 (土) 午前 9:30~午後 4:30

「特別支援教育」「共生社会」「内容の伴った真にインクルーシブな教育」教育学と政治学の観点から

主 催 広島大学大学院教育学研究科附属障害児教育実践センター

〒739-8524 東広島市鏡山 1-1-1 広島大学東広島キャンパスサタケ・メモリアルホール

ホームページアドレス http://www.geocities.co.jp/hiroshima_sen/top

参加費 3,000 円 (会場費、資料費など)

平成19年度 大阪府養護教育研究会総会

本年度大阪府養護教育研究会総会は、平成19年5月10日（木）アウイーナ大阪 生駒の間において、18年度河田会長が4月17日になくられたことが伝えられた後、開始されました。坂ノ上会長代理の挨拶の後、来賓の大阪府教育委員会障害教育課、太田課長から祝辞をいただき、議長として、本年度南河内支部の養護教育研究会の中学校の代表をされる松原市立松原中学校の乾 茂 校長が選出されました。

平成18年度事業報告、収支決算報告、会計監査報告、規約改正と滞りなく議事が進行し、新役員選出、役員選出経過報告がなされ、平成19年会長は坂ノ上泰博校長（摂津市立第三中学校 平成18年度副会長一会長代理）が就任しました。新役員の就任挨拶の後、今年度事業計画案、予算案が提出され、それぞれ承認されました。

すべての総会次第終了後、小田浩伸氏（大阪大谷大学准教授）の講演会がおこなわれました。テーマは「特別支援教育の新しい展開と課題 ー支援体制と支援の実際ー」でした。われわれ教師が実際に活動する現場の実態を踏まえた、分かりやすく、非常に役立つ内容でした。

今回、会場が満杯となり、席が足りず、あわてて座席を追加する事態となり、参加された方には大変ご迷惑をおかけしました。講演資料も是非欲しいということで不足分を急遽追加させていただきました。なお、参加者には府養研DVDを全校配布に先駆けて進呈させていただきました。貴重な論文の他、教室で使える教材や支援グッズも多数入っておりますので、ご活用下さい。6月半ばまでには、全校配布も完了する予定です。このDVDは55周年参加者にも進呈されます。



平成 19 年（2007 年）6 月 1 日

学 校 長 様
特別支援教育関係者 様

大阪府養護教育研究会
会長 坂ノ上 泰博

自閉症教育プロジェクト・教育講演会開催のお知らせ

平素は本研究会に格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございます。さて、府養研・自閉症教育プロジェクトによる本年度第 1 回研究会を下記のとおり行ないますので、ご案内申し上げます。

つきましては、貴校の養護学級担当をはじめ、通常学級担当の先生方ならびにコーディネーターの先生方にも多く参加していただけますようによろしくお願いいたします。

記

1. 日 時 平成 19 年（2007 年）7 月 21 日（土）午前 9 時 30 分～11 時 45 分

2. 場 所 大阪府教育会館（高津ガーデン）2 階コスモス

大阪市天王寺区東高津町 7-1-1

Tel.06-6768-3911（代）

<http://www.takatsu.or.jp/guide.htm>

地下鉄谷町線・千日前線「谷町 9 丁目」下車 徒歩 約 600m

近鉄「上本町駅」下車 徒歩約 300m

3. 教育講演会内容

講演テーマ『クラスでのアスペルガー症候群、高機能自閉症への気づきと支援』

講 師 神戸市西区保健福祉部 査察指導員 松本 恵美子氏

特別支援教育においては、通常学級に在籍する発達障害（アスペルガー症候群や高機能自閉症、LD、ADHD）への気づきと支援が大切です。通常クラスに在籍している場合が多いアスペルガー症候群や高機能自閉症については、まず担任が気づくことが支援のはじまりでもあります。クラスの子どもたちのようすから、どんな点について気をつければ気づきに至るのかなどについて、障害特性の理解も含め、具体的にお話いただきます。

※ 参加申し込み要りません。会場へ直接お越しください。

※ 問い合わせ先 府養研・自閉症教育プロジェクト事務局
堺市立百舌鳥養護学校内 金井孝明

(Tel. : 072-252-3081 Fax : 072-252-8440)

第 11 回 大阪ムーブメント教育研究会 ご案内

ムーブメント教育は、1977 年に横浜国立大学教授・小林芳文博士によって、初めてわが国に紹介されました。『人間尊重』の教育を基本理念として、子どもの自主性・自発性を重視し、究極的には子どもの『健康と幸福感の達成』をめざしています。この素晴らしいムーブメント教育について、ともに勉強し、日々の教育実践に反映させ、楽しいムーブメント教育を広げていきたいと考え、2005 年 10 月から大阪でも研究会をスタートしました。

すでに東京、神奈川、福井、石川、富山、長野、千葉、茨城、北海道、青森、徳島、愛媛ほか、各地でムーブメントの研究会や子どもや成人老人等を対象としたムーブメント教室が開かれています。

ムーブメント教育に興味をもたれている方、もっと勉強してみたいと思われる方、ぜひ参加してください。また、まだムーブメント教育を知らない方々も仲間でおられたらぜひお誘いください。

研究会の予定

日 程 平成 19 年 6 月 9 日 (土) 13:00~16:00

会 場 大阪教育大学附属特別支援学校

大阪市平野区喜連 4-8-71

大阪市営地下鉄谷町線 喜連瓜破駅下車 3 番出口より東へ約 150m

内 容 子どもムーブメント教室 —実践および研究、交流—

参加費 500 円

☆ 偶数月 第 2 土曜日 を 基本としています。

☆ 運動しやすい服装と体育館シューズをご用意ください☆

☆ 問い合わせ (参加申し込み) (自宅・携帯・メールをお願いします)

大阪教育大学 附属特別支援学校 金川 朋子

E-mail kogorou123@nifty.com

携帯 090-9984-1183 自宅 FAX 072-367-0713

----- き り と り -----

平成 19 年 6 月 9 日 (土) 研究会 参加申し込み用紙

ご氏名(ふりがな)	所属名	連絡先

* 複数枚必要な場合は、おそれいりますが、コピーをしてお申し込みください。

第6回 全国LD親の会公開フォーラム

スタートした特別支援教育の現状と課題

～発達障害のある児童生徒への適切な支援とは～

日時: 2007年6月17日(日) 10:20 - 17:00(開場 9:50)

会場: ドーンセンター(大阪府立女性総合センター) ホール(7階)

・特別会議室(5階)・大会議室(5階)

大阪市中央区大手前1丁目3番49号

TEL 06-6910-8500

<交通> 京阪天満橋駅・地下鉄谷町線天満橋駅:1番出口から東へ350m

JR東西線大阪城北詰駅2号出入口から西へ550m

会費: 1,500円

(LD親の会会員 無料)

定員: 500名

平成19年4月から法律にもとづいて特別支援教育がスタートしました。小・中学校における特別支援教育は、平成15年度から実施されたモデル事業、平成17年度からの特別支援教育体制推進事業の成果で、その体制は着実に広がっていますが、質的な充実をどうすすめていくかが課題になっています。幼稚園、高等学校ではまだ堵についたばかりで、体制整備もこれからといった状況です。今回のフォーラムでは、特別支援教育のもとで、LD等の発達障害がある児童生徒に対して適切な支援を行っていくためには、具体的に何が求められているのか、教育の観点から講演、シンポジウム、医療、作業療法の観点からシンポジウムを企画しました。発達障害がある児童生徒の自立・社会参加にむけて、特別支援教育に課せられた課題とその解決への方策について参加者とともに考えていきたいと思っております。多くの方のご来場をお待ちしています

主催: 全国LD親の会

後援: 文部科学省、厚生労働省、大阪府、大阪市、大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、堺市教育委員会、滋賀県教育委員会、京都府教育委員会、奈良県教育委員会、和歌山県教育委員会、兵庫県教育委員会、京都市教育委員会、神戸市教育委員会、認定特定非営利活動法人パイロット日本基金、日本LD学会、日本障害者協議会、(財)日本障害者リハビリテーション協会、日本発達障害ネットワーク、NPO法人アスペ・エルデの会、NPO法人エッジ、NPO法人えじそんくらぶ、社団法人日本自閉症協会、NHK厚生文化事業団近畿支局、(社福)朝日新聞厚生文化事業団、(社福)産経新聞厚生文化事業団、(財)毎日新聞大阪社会事業団、(社福)読売愛と光の事業団

【プログラム】

■ホール(7階)

10:20-10:40 開演挨拶・現況報告

山岡 修 (全国LD親の会・会長)

10:40-11:20 挨拶及び行政説明

「特別支援教育、新時代へ 一国の最新の動きと今後」

瀧本 寛 (文部科学省特別支援教育課・課長)

11:20-12:10 講演1

「特別支援教育の推進に求められる教師の専門性 ー通常学級担任・特別支援教育担当者・コーディネーター・管理職に焦点を当ててー」 柘植 雅義 (兵庫教育大学大学院・教授)
(休憩)

13:10-13:30 実態調査報告

内藤 孝子 (全国LD親の会・副会長)

13:30-14:20 講演2

「小中学校における特別支援教育展開における解決課題 ー魅力的な『通級による指導』はどのように実現可能かー」

上野 一彦 (東京学芸大学・教授)

14:35-16:40 シンポジウム

「スタートした特別支援教育の現状と課題ーそれぞれの現場での実践からー」

○シンポジスト

秦 昌子 (松江市立雑賀幼稚園・教頭)

米田 和子 (堺市立向丘小学校・教諭)

阿部 利彦 (所沢市教育委員会健やか輝き支援室・支援委員)

原田 哲次 (大阪府立たまがわ高等支援学校・校長)

指定討論

上野 一彦 (東京学芸大学・教授)

柘植 雅義 (兵庫教育大学大学院・教授)

○司会 山岡 修 (全国LD親の会・会長)

■ 分科会 (5F 特別会議室、大会議室)

13:30-16:00 分科会1

「発達障害の子どもへの支援ー医療、保健のとりくみ」

○シンポジスト

永井 利三郎 (大阪大学大学院・教授)

山本 クニ子 (東大阪市中保健センター・主幹)

岡本 啓子 (奈良県立医科大学看護学科・講師)

○司会

笠井 恵美 (前大阪府立高校・養護教諭)

13:30-16:00 分科会2

「発達障害の子どもへの支援ー作業療法士のとりくみ ー大阪での現況報告」

○シンポジスト

嶋谷 和之 (大阪市更生療育センター 作業療法士)

中辻 強 (豊中市立障害福祉センターひまわり 作業療法士)

西口 あずさ (寝屋川市教育委員会 作業療法士)

澤田 麻里 (大阪府立泉北養護学校 教諭・作業療法士)

○司会

辻 薫 (大阪府作業療法士会 特別支援教育研究会代表)

【申込方法】

下記の郵便振替口座に必要事項を記入の上、お振込みください。

郵便振替口座：

00120-3-52748 [口座名]全国LD親の会

振込金額：1500円(振込み手数料込み)

締切り：5月31日

記入事項：通信欄：①第6回全国LD親の会公開フォーラム参加申込、
②所属をご記入ください

依頼人欄：①住所 ②氏名 ③電話番号をご記入下さい

【ご留意事項】

- 参加お一人毎に1件ずつお振込をお願いします。
- 郵便振替の受領書が参加証となりますので、フォーラム当日必ずご持参下さい。
- 6月1日以降は、メール：E-mail: jpdald@jddnet.jp または FAX:03-6240-0671 で申し込んでください。
当日、会場の受付で1500円お支払いください。
- 定員に達し次第受付を終了させていただきます。

[問い合わせ先] 全国LD親の会事務局：TEL:03-6240-0673

平成19年5月21日

広島特別支援教育ネットワーク研究会 第3回大会実施要項

1) 主 催

広島大学大学院教育学研究科附属障害児教育実践センター
〒739-8524 東広島市鏡山1-1-1 広島大学東広島キャンパス

2) 目 的

- ①本年4月より施行された「特別支援教育」が、我が国の目指すべき社会の方向としての「共生社会」の形成を視野に入れて、「内容の伴った真にインクルーシブな教育」として育っていくために、特殊教育と通常教育との融合を図る。
- ②「共生社会」形成のための市民性の育成に関して、教育学と政治学の観点からその重要性を示唆する。

3) 期 日

平成19年7月14日(土) 午前9:30～午後4:30

4) 場 所

広島大学東広島キャンパス サタケ・メモリアルホール

5) 日 程

9:00～9:30 受付

午前部

9:30～9:45 開会挨拶

広島大学大学院教育学研究科

附属障害児教育実践センター長 船津守久教授

広島大学大学院教育学研究科長

坂越正樹教授

9:45～10:45 講演1

広島大学大学院教育学研究科

落合俊郎教授

～小休憩～

11:00～12:00 講演2

東京大学大学院教育学研究科長

佐藤 学教授

昼休み

12:00～13:00 昼食休憩（北第1食堂が利用可能です）

午後部

13:00～14:00 講演3

早稲田大学法学部

近江幸治教授

～小休憩～

14:15～16:15 パネル・ディスカッション

コーディネーター 広島大学大学院教育学研究科

落合俊郎教授

パネラー

東京学芸大学元副学長

上野一彦教授

東京大学大学院教育学研究科長

佐藤 学教授

早稲田大学法学部

近江幸治教授

16:15～閉会挨拶

広島国際大学人間環境学部 海塚敏郎教授
広島県立広島大学保健福祉学部 土田玲子教授

6) 参加費

3,000円(会場費、資料費など)

領収証の必要な方は、必ず当日受付にてお申し出下さい。大会終了後の領収証の発行は致しかねますので悪しからずご了承下さい。

7) 参加申込要領

必要事項をご記入の上、下記インターネットメールかFAXにてお申し込み下さい。
なお、詳細につきましては、本研究会ホームページでもご覧いただけます。

(記入事項)・・・「名前」「所属名」「メールアドレス」	
メールアドレス	hiroshima_sen@yahoo.co.jp
FAX番号	082-424-7179

ホームページアドレス http://www.geocities.co.jp/hiroshima_sen/top

《申し込み締切 6月30日必着》

8) 後援団体

広島市教育委員会 廿日市市教育委員会 大竹市教育委員会 江田島市教育委員会
呉市教育委員会 東広島市教育委員会 竹原市教育委員会 三原市教育委員会
尾道市教育委員会 福山市教育委員会 府中市教育委員会 三次市教育委員会
庄原市教育委員会 安芸高田市教育委員会 府中町教育委員会 坂町教育委員会
海田町教育委員会 熊野町教育委員会 北広島町教育委員会 安芸太田町教育委員会
世羅町教育委員会 大崎上島町教育委員会 神石高原町教育委員会 (申請予定)

大会事務局

広島大学大学院教育学研究科附属障害児教育実践センター内
広島特別支援教育ネットワーク研究会事務局

〈連絡先等〉

ホームページ http://www.geocities.co.jp/hiroshima_sen/top

e-mail アドレス hiroshima_sen@yahoo.co.jp

FAX 番号 082-424-7179

〈第3回大会担当者〉

広島大学大学院教育学研究科：秋元雅仁 他

第3回大会 FAX申し込み書

広島特別支援教育ネットワーク研究会

番号	名前	所属機関名(学校名)
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		